

教育目標

豊かな心を持ち、心身ともにたくましく
主体的に行動できる子供を育成する

目指す学校像

子供たちのことを第一に考え、
子供たちの成長を実感できる
活力と調和のある学校

- ☆子供にとって「行きたい」
《学びのある学校》
- ☆保護者にとって「行かせたい」
《交流・協力がいのある学校》
- ☆地域にとって「自慢したい」
《応援しがいのある学校》
- ☆教職員にとって「働きたい」
《やりがいのある学校》

目指す子供像

「か・が・や・け」上成小の子供

- ☆「か」：かんがえる子
(よく考え、工夫する子供)
- ☆「が」：がんばる子
(進んで取り組み、やり抜く子供)
- ☆「や」：やさしい子
(素直で、思いやりのある子供)
- ☆「け」：げんきな子
(明るく、活力のある子供)

目指す教職員像

豊かな人間性と専門性を持ち、
活力ある学校づくりを目指す教職員

- ☆子供、保護者、地域に信頼される教職員
- ☆常に課題意識を持ち、研修と実践に努める教職員
- ☆心身ともに健康で、人間的なふれあいを大切にする教職員
- ☆一人一人の児童を見つめ、個々の力を引き出す教師
- ☆「分かる授業」と「育み合う学級集団」づくりに努力する教師

学校経営の基本方針

すべては子供たちのために、すべての子供たちのために、すべてで子供たちのために！

- ◎豊かな人間性と専門性を持ち、活力ある学校づくりを志向する教職員集団をつくる。
- ◎子供一人一人に寄り添い、安心と自己肯定感を育む教育活動を推進する。
- ◎信頼関係を基盤に家庭・地域社会との連携を密にし、健やかな子供の育成を目指す。
- ◎教育的な環境づくりに取り組む。(教職員や子供同士の適切な関わり、教材・教具の効果的な活用等)

教育指導の重点

- ◇思いやりの心をもって、認め合い助け合う子供を育てる。
- ◇基礎・基本を身に付け、自ら学ぶ意欲をもった子供を育てる。
- ◇体験的な活動を通して、自分で判断し行動できる子供を育てる。
- ◇健康・安全への関心をもって、進んで体を鍛える子供を育てる。
- ◇地域としっかり関わり、地域を愛する子供を育てる。

本年度の取組の重点

「ハート＆スマイル！チーム上成小」 【よりよい人間関係・集団・自分づくり】	「上成小のAAAA」 【充実した学校生活の基盤づくり】	教科担任制を活用した取組 【専門性と協働性に基づく指導】
<ul style="list-style-type: none"> ○学級経営の充実 ○学級活動の充実 ○児童会・クラブ・学校行事の充実 ○認め合う環境づくり ○人権教育の視点に基づく学習活動づくり 	<ul style="list-style-type: none"> A：あんしん（安心できる居場所のある学校） A：あんぜん（自分や友達の体を大切にする） A：あいさつ（誰にでも進んで明るく元気に） A：ありがとう（感謝の気持ちを持ち、表現する） <p>※「上成小スクールスタンダード」の実践</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○専科による指導 ・理科の専科（4～6年） ・音楽の専科（2～6年） ・図工・家庭の専科（5・6年） ・外国語の専科（3～6年）
<p>学習指導と生徒指導の一体化 【自己指導能力の向上】 ※生徒指導の三機能活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★「自己決定」の場を与える！＝ルールに基づき、自他のためになる行動を選択し、責任ある行動をさせる機会を与える。 ★「自己存在感(自己肯定感)」を与える！＝子供一人一人がかげがえのない存在であることを踏まえて、集団の中で一人一人を大切にする。 ★「共感的人間関係」を育てる！＝教師と子供、子供同士が互いを尊重し、共感的に理解し合う人間関係を育てる。 	